

今月のNEWSな楽譜&グッズ



☆音楽之友社

●新実徳英の作曲入門 2,310円(税込)

作曲のなかでもメロディ作法を中心とした作曲入門書。最初は真似することからという方針で、第1章「古典に学ぶ」ではバッハからラヴェルまでの美しい旋律の成り立ちを調べる。第2章「僕の作曲法」では主に「白いうた 青いうた」より著者自身の旋律法、リズム形式による作曲法を紹介。全編にわたって佳い音楽をたくさん聴き、歌い、弾くことの大切さが強調される。



新実徳英の作曲入門 (音楽之友社)

☆アルテスパブリッシング

●フレデリック・ショパン全仕事 小坂裕子著 2,625円(税込)

ショパン研究の第一人者で、「ラ・フォル・ジュルネ」でも公演を行う著者による、保存版の全作品ガイド。ショパンの生涯を追いつながりながら、作品番号順に各曲ごとに解説、伝記としても楽しめる画期的なショパン案内。

●ピアノ大陸ヨーロッパ——19世紀・市民音楽とクラシックの誕生 西原稔著 1,995円(税込)

19世紀の最先端科学技術の粋を結集した工業製品、ピアノ。ピアノの発展、ピアノ音楽創作の歴史をとらえて、当時の産業化社会が市民文化を創出し、現代のわたしたちが楽しんでいる「クラシック音楽」を生みだした過程を明らかにします。また、パリやウィーン、ロンドン、ベルリン、ライプツィヒなど、個々の都市や国での個性あふれるピアノ音楽にスポットをあてます。



ピアノ大陸ヨーロッパ (アルテスパブリッシング)

☆学研パブリッシング

●みんなだいすき！リズムのほん2 丸子あかね著 1,260円(税込)

●みんなだいすき！リズムのほん ワークブック2 丸子あかね著 1,050円(税込)

「リズムのほん」シリーズはかわい動物たちといっしょにリズムの基礎を学ぶ、丸子あかね先生オリジナルメソッドによるリズム教材です。全5巻中2巻。ピアノの演奏につながる魔法の「拍子うち」掲載。「セットリズム」で、むずかしいリズムや拍子も自然に身につきます。

☆ヤマハミュージックメディア

●ヤマハムックシリーズ58 シューマン大解剖！ 1,575円(税込)

シューマンは実はショパンと同じく生誕200年で同級生。仕事内容はもちろん、人間としてもショパンに負けていません！そんなシューマンの魅力を読みやすいイラスト満載で1冊に凝縮！



第2弾 ブラウン管だよケンパンわ♪ (全音楽譜出版社)

☆ナカジマ工房

●ふめくる 140ピース入り840円(税込) / 48ピース入り368円(税込)

「演奏中に楽譜がめくれない!？」そんな大ピンチを助けてくれる楽譜の譜めくり用シール。右隅など自分でめくる時に指をかける場所に三角形のシールを貼り付けます。シール表面が適度な厚みとザラつきで楽譜をめくりやすくし、シールが透明のため下に書き込みがあっても読むことが出来ます。

☆オクト出版

●ラーン&クリエイティブブック1 楽譜を書く 曲を作る 即興を学ぶ リー・エバンス著 1,470円(税込)

クリエイティブなアプローチで楽譜を書くスキルを学ぶことができ、「曲を作る」基本的なテクニックを身につけることができます。初歩のレベルの生徒を対象にゆるやかなペースで作曲法を学びます。ジャズピアノ教育の第一人者リー・エバンスの教則シリーズ。

☆ショパン

●TRICK ピアノ・アルバム 辻陽著 1,575円(税込)

10年間にわたり、ドラマから劇場版まですべての音楽を作曲してきた辻陽氏がピアノアレンジし、完全監修した価値ある1冊。今回の劇場版用に作られた曲を加えた全14曲入り。劇場版トリックは5月8日より全国ロードショー。

☆全音楽譜出版社

●第2弾 ブラウン管だよケンパンわ♪ 1,365円(税込)

昨年発売した「ブラウン管からケンパンわ♪」が好評につき、第2弾発売。CMソングやテレビテーマが盛りたくさんのおもしろ小ネタ・ピアノ曲集。一発芸、大人のピアノレッスン、余暇の愉しみにと、使い方もいろいろ。今回も楽しめます。

第111号 (2010年6月)

～おえかきからはじめるピアノ導入書～ 『わくわくワ〜ク』(シンコーミュージック)

はせがわ くみこ
長谷川 久美子

おえかきからはじめるわくわくワ〜ク[2〜4歳][4〜6歳]は、従来の音楽教材の枠を飛び出して、基礎的な音符を学ぶだけでなく、子供の感性に刺激を与えるようにお使い頂けることを目指しています。

最近の傾向として、乳幼児の脳の柔軟性・吸収性・許容量は膨大、または限りなく無限大であるという考えが一般的になってきており、早期教育、知育に力を入れているご家庭が多く見られます。

実際、友達に子供が生まれ、その子の成長を通してではありますが、幼少期の学びのスピード、そして、そのスポンジのような吸収力に驚かされるばかりです。

「子供は遊びから学んでいきます」
遊びの中で様々なことを吸収し、楽しいと感じるものに興味を持ち、それが強く学びに繋がっていると改めて気付かされます。また豊かなコミュニケーションを取ることが、子どもの情緒に大きな影響を与えるということも改めて実感しています。

音楽を学ぶということは、子供の意思よりも先に、まずは大人の意味から先行することが主流です。だからこそ子供にとって最初の入口が大切になります。教える側の大人が、訓練というよりも、遊びの中で学べる環境を作ってあげることが重要です。

今までもいろいろなピアノ導入書が発売されていますが、本書は、遊びと通じた、楽しい気持ちが学習に繋がるといふ考えのもとに、たくさんのイラストと共に、お絵描きや、リズム遊びをしながら、自然と音符に親しんでいけるようなワークブックとなっています。音楽知識に不安をお持ちのお母様他家族の方にも十分に活用頂けるように配慮していますので、まずは子供とのコミュニケーションの一部として、リズム遊びや色塗りなどを楽しんでください。

子供や子供の年齢によっては、ワーク自体の内容を理解しないこともあるかと思いますが、しかしながら本を眺めるだけでも、十分に大きな一歩となります。どんな子供も目から入った情報はカタチとして記憶に残ります。イラストからイメージを膨らませて絵本のようにストーリーを作ってみたりしながら、遊びを作り出す中で子供の個性を知り、その個性に合わせて自由に遊ぶことで、子供の持つ様々な可能性を引き出して頂けたらと思っています。

●わくわくワ〜ク[2〜4歳]

視覚的に楽しみながら進められるように楽しいイラストが満載です。シャボン玉に色を塗ることから始まり、「まる」を書くことに続き、その「まる」に「ぼう」を付けることで、音符を書くことへと繋げてゆきます。



わくわくワ〜ク[2〜4歳]では、ト音記号のハ〜トまでと、4分音符、2分音符について紹介しています。

リズム遊びもたくさん登場します。リズムに合わせてイラストを工夫している他、音階のド、レ、ミ、ファ、ソの付く名前のものを探して色を塗ったりするので、音楽的アプローチだけでなく、言葉としても学ぶことも大切なポイントです。

●わくわくワ〜ク[4〜6歳]

わくわくワ〜ク[2〜4歳]で学んだことのまとめから始まり、引き続いてト音記号のイ、ロ、そして、ヘ音記号のへ〜ハマまでと、4分休符、2分休符について紹介しています。

休符を理解してもらうために、地面に隠れるモグラの兄弟をキャラクターにしてみました。物語を作ったりして、楽しく学んでいただけたらと思っています。また、リズム遊びもわくわくワ〜ク[2〜4歳]より進化します。ピアノを演奏する上で必要となる右手と左手を意識させるようなリズム遊びや、休符の入ったリズム遊びも登場します。

本書のタイトル通り、「わくわく」楽しみながら、音楽の導入に活用頂ければ幸いです。



おえかきからはじめるピアノ導入書 わくわくワ〜ク[2〜4歳] / [4〜6歳]

価格:各840円(税込)

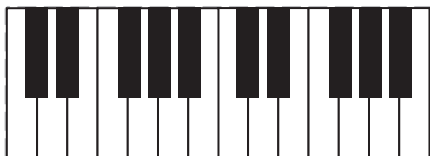
著者:長谷川久美子

A4変型判・48ページ

シンコーミュージック・エンタテイメント 刊

長谷川 久美子 Kumiko Hasegawa

東京音楽大学 作曲科 映画・放送音楽コース卒業。
在学中にピアノ連弾ユニット、Hands two Handsを結成。各地でライブ活動をしなが、現在までに4枚のアルバム、2枚のシングルをリリースしている。お父さんとお母さんが一緒に唄い聴かせる子守唄「つづきはあした」などがある。その他、ピアノ・アレンジ、アーティストのピアノサポートなども行いながら、最近では、親子ヨガの音楽を担当するなど、子供に関する活動にも意欲的に行っている。



ピアノ指導の現場から



ピアノ教師でもあった大作曲家たち

～ハイフィンガーを嫌ったバッハ先生から弦に指が達するようなタッチのドビュッシー先生～

バッハからドビュッシーまでの大作曲家がどのようなピアノ教師でどのようなレッスンをしたのかをピアノ音楽史順に連載します。是非レッスンにお役立て下さい。

第13回 J.ブラームス先生③(1833-1897)ドイツ・オーストリア国 (3回に分けて連載)

■ブラームス先生のレッスン①

○クララ・シューマン

Clara Schumann(1819-1896年)ドイツ
19世紀の偉大なピアニストの1人。作曲家。シューマン夫人。

○アデリーナ・デ・ララ

Adelina de Lara(1872-1961)イギリス
ピアニスト、ピアノ教育家
1886年からクララ・シューマンの門下生。最後の弟子の1人。

アデリーナがクララ先生の家でブラームス先生の《スケルツォ op.4》のレッスンを受けていたとき、ブラームス先生が部屋に入ってきました。演奏を聴くと、「違うよ。速すぎるよ。しっかりとメロディーを弾くために、ゆっくりと、こういうふうよ。」と、弾いて見せてくれました。アデリーナは、この手が偉大なブラームス先生の手なのだ実感しながら見つめ、鍵盤の上でゆったりとしているのに、豊かで奥深い音を奏で、雲の上にいるようなデリケートな弱音を響かせるのを聴きました。難しいオクターブを1箇所もハズさずに、完璧なリズムで演奏してくれました。その頃ブラームス先生は、53歳でした。

■ブラームス先生のレッスン②

やはり、クララ先生のレッスン室を訪れたブラームス先生は、弟子の後ろに立ち、速く弾くときに上体が動いてブレないようにと肩を押さえてくれました。また、左手の低音部を響きのない音で弾くと非常に怒り、深い音で決然と弾かせました。クララ先生とブラームス先生は共に感傷的な演奏を嫌い、「センチメンタル(この場合は、感傷的でひ弱な感じ)ではなくガイスティッヒ(精神的)に。」と注意しました。また「完全に純粋なppは、大ホールが一番後ろの席まで聞こえるはず。」という言葉を何度も言いました。《ラプソディ・ト短調作品79-2》のブラームス先生の演奏は、豪壮な第1主題で心を捉え、内面的な第2主題で情感と神秘さを表現しているものでした。

また、クララ先生とブラームス先生の連弾による「ハンガリー舞曲」も感動ものでした。2人の演奏中ブラームス先生は、クララ先生に、「何でクララちゃんは、そんなに真面目なの！」とよく冗談を言っていました。

■オイゲーニエ(第110号第12回参照)の苦悩!!

日頃オイゲーニエは、「1曲も心から満足できる演奏をしたことがない。」とか「母クララのように弾けるわけがないし、別の弾き方もできない！」と思って

いました。母の演奏は、オイゲーニエにとって理想であり、叱られると絶望し、誉められると涙が出て母が甘いからだと落ち込みました。

母クララは「私は、小さいときからすべてを犠牲にして音楽に捧げてきたのだから」と慰めてくれましたが、オイゲーニエは「10倍長生きしても、ママのように10小節も弾けない!!」と思いました。

母が、ブラームス先生のレッスンを受けさせてくれたのはうれしかったが、先生にひどい演奏を聴かせた自分が許せませんでした。

しかし、先生が蒔いてくれた種は、数年後に実を結びました。

オイゲーニエがピアノ教師になってからは、先生が大切なことを教えてくれたことを身にしみて感じながら、生徒たちへの指導に励みました。

information

■ 著書紹介

「ピアノを読む」

岳本恭治 著 hummel刊 税込価格：3,000円

「ピアノ音楽史 I」

岳本恭治 著 hummel刊 税込価格：3,000円

※上記2点はヤマハ銀座店でのみの扱いです。

「江戸でピアノをパロックの家康からロマン派の慶喜まで」

岳本恭治 著/山季布枝 ピアノ演奏
未知谷刊 (CD付) 税込価格：2,940円

岳本 恭治 Kyoji Takemoto

武蔵野音楽大学音楽学部ピアノ科及び国立音楽院ピアノ調律科卒業。ロンドン・トリニティカレッジグレード・ディプロマ取得。NHK=FM等の演奏活動と共にピアノ構造学・改良史・奏法史の研究者としてレクチャー、コンサートを国内外で行う。ムジカノーヴァ誌等に執筆。スロヴァキア国際フンメル協会より「フンメル賞」を受賞。著書「ピアノを読む」、「江戸でピアノを」等多数。現在、日本J.N.フンメル協会会長、国立音楽院講師、スロヴァキア国際フンメル協会名誉会員、全日本ピアノ指導者協会(PTNA)正会員。

岳本恭治先生のブログ... <http://jnhummel.com>



岳本 恭治 (日本J.N.フンメル協会 会長)



～連載～ ピアノレッスンの今後



♪♪♪ Music Key Lesson レポート ♪♪♪

【岩瀬洋子・田村智子】

この時期"初めてのレッスン"を体験する生徒さんが多いのでは…。

S君もそんな1人です。この春から年少クラス。3歳8ヶ月になりました。お兄ちゃんがすでにレッスンに通っているため、毎週見慣れた教室、そして先生。でもかれにとっては初めての自分のために用意された時間なのです。母親曰く…「いつもお兄ちゃんの付録?的な存在なので…この子のために何かするということが少なかったのです。ですからピアノのレッスンは先生と2人だけの時間に…」そんな母親の希望もあり、初めてのレッスンからS君は1人だけで…。やや緊張気味に…でも嬉しくって照れている。

母親が「こんにちは、よろしくお願ひします。さあ～S君も、ごあいさつ～」[x▽□～～しゅ。]さあ～！今日からレッスン！「S君～おいで～お歌うたおうか～」S君を膝にだきあげて「こんにちは～♪」と、レッスン始まりの歌をうたう。「そしたらお友達しようか～い！」と言って、犬のイラストを見せ「この子、ワンちゃん～。ワンって言って、手を打てるかな～？」(ケンとバン)事前に聞いていたS君の知っている曲に合わせながら手を打って歩く。するとちょっと怖そうな音が。「あっ、おおかみだ～！隠れろ～！」S君はびっくりしてイスの下に隠れる。3歳児って素直だな～何の照れもなく自然に反応する。かわいい～(*^_^*)次にテーブルに座って…「ねえ～かくれんぼしてるよ。S君見つけてくれる？」「うん」2つ、3つが理解できているかのチェック…大きな白い紙に、2つ、3つのグループをたくさん書く。「そしたら2つのお友達は赤いクレヨンでぐるっとお丸できるかな？」「うん」これらの作業もバッチリ！「ねえ～S君、おへそってある？」突然の質問にもなんも動揺もなく「ある～」「そしたら立って～」お腹、胸、首、鼻、頭、手を振る、ジャンプ！色々な体の場所に触ったりしながらハンドサインの歌をまねっこ。「ねえ～先生の手、S君の手～どっちが大きい？」「せんせい～」「そうだね。最初のおけいこの記念にS君の小さい手を書いてあげるね。」「うん。」早速、大きな白い紙にS君の手を…クレヨンでなぞってあげる。「くちゅむったい^_^;」と、言いながらも嬉しそう。ちょっと指に色がついたけれど、気にしていない様子。1～5の数字チェック。分かっている。「S君すごいね～！」最後はバイバイの歌で「ばいば～い！まったね！」

たった1回のレッスンだけれど、S君の反応をしっかりと頭の中に入れて…来週からのレッスンにワクワクしている。S君がピアノ大好き！な生徒に成長してほしい～～これからのS君との長いおつきあいの記念すべき最初のレッスンでした～～(*^_^*)

講座のご案内

講師：岩瀬洋子

●魅力的なピアノ教室実現のための「導入指導マスター講座・4つのシリーズ」

【東京】譜読み編 10/7, 11/4 《リズム編》12/2, 2/3
《テクニック編》3/3, 5/12 《実践編》6/2, 7/7
【会場】東京芸術劇場第5会議室9：50～11：50

【名古屋】譜読み編 5/12, 6/2 《リズム編》7/7, 9/1
《テクニック編》10/6, 11/10, 《実践編》12/1, 1/12

【姫路】実践編 5/20, 6/10

【大分】実践編 5/21

●魅力的なピアノ教室実現のための「ディプロマコース」

【広島】5/19, 6/9, 7/14, 9/8, 10/17, 12/8, 2011年 2/9

【姫路】7/15, 9/9, 11/18, 12/9, 1/13, 2/10 7回目は日程未定

【船橋】5/11, 6/8, 7/13, 9/14, 10/12, 11/9

【池袋】7/9, 9/3, 10/8, 11/5, 12/3, 2011年2/4, 3/4

●「リズムが打てて、なぜ弾けぬ!？」

【東京表参道】7/8(木)

講師：田村智子

●いまだきの生徒と親の接し方「発表会を成功させる！」
【福岡柳川】5/20(木)

●Music Keyプラト`Tuzukeru「半年～1年のレッスン」
【福岡】5/21(金)

●「ほっきょくがとけちゃう!みんなが参加する魅力的な発表会」
【千葉県北習志野】6/16(水)

♪ミュージックキーお問い合わせメールは:

□ musickey@musickey-piano.com

♪ミュージックキーのホームページは:

□ <http://www.musickey-piano.com/>

株式会社プリマ楽器

〒103-0004 東京都中央区東日本橋1-1-8
TEL 03-3866-2221 (業務部) TEL 03-3866-2224 (営業部)
FAX 03-3866-2222

札幌営業所

〒060-0031 北海道札幌市中央区北1条東9-11-50
TEL 011-219-7121 FAX 011-219-7115

名古屋営業所

〒453-0016 愛知県名古屋市千村区黄金通り2-59 プリンセス名駅西1階1A
TEL 052-486-2630 FAX 052-486-2636

News88のバックナンバーが、プリマ楽器ホームページからご覧いただけるようになりました!

閲覧・ダウンロードはこちらから
<http://www.prima-gakki.co.jp/>